新型コロナウイルス感染症対策対応チェックシート

・施設のご利用に当たっては、本チェックシート【事前確認用】の各項目を予めご確認いただき、施設における新型コロナウイルス感染症対策にご対応ください。

・当日ご利用の際は、チェックシート【当日確認用】にチェックの上、事前に施設の受付窓口に提出してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対応項目 | | 事前  確認 | 当日  確認 |
| １．実施体制 | |  | |
| (1) | 事前に山形テルサと感染防止対策に係る取組みを協議し、その取組みを徹底します。 | □ | □ |
| (2) | 「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(公益社団法人全国公立文化施設協会策定)に従った取組みを行います。また取組みを行う旨をホームページ等で公表します。※内容によっては、他の関連団体が策定するガイドラインに従った取組みも必要です。 | □ | □ |
| (3) | 主催関係者及び参加者の名簿を作成します。（参加者を含む関係者全員の連絡先を確実に把握します。）また、保健所から協力要請があった場合、保健所及び施設側へ名簿を提供することとします | □ | □ |
| (4) | 主催関係者及び参加者に「厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」のインストール促進やQRコードを利用者感染者発生通知サービスの利用を呼び掛けます。 | □ | □ |
| (5) | 有症のため入場不可となった参加者に対するチケットの払戻し等の対応策を予め定めます。 | □ | □ |
| ２．密集対策 | |  | |
| (1) | ソーシャルディスタンス（最低１m）を確保した会場設営やイベント運営を行います。 | □ | □ |
| (2) | 参加人数は、山形テルサが示す施設毎の利用人数以内とします。 | □ | □ |
| (3) | 客席の最前列席は事前に山形テルサに確認を行い、舞台前から十分な距離を確保します。 | □ | □ |
| (4) | 入場・退場に必要な余裕を持ったスケジュールを設定するとともに、規模に応じた入退場の実施や導線の確保、スタッフの配置等を行います。 | □ | □ |
| (5) | 密が発生しないよう、適切な導線の確保やスタッフの配置を行い、円滑な入退場を実施します。 | □ | □ |
| ３．密閉対策 | |  | |
| (1) | 休憩時に窓や出入口ドアを開放し換気を徹底します。(可能な場合にはイベント実施時にも開放) | □ | □ |
| ４．密接対策 | |  | |
| (1) | 参加者にマスクの着用を徹底します。（マスク非着用の方には参加を認めません。） | □ | □ |
| (2) | 大声での発声、歌唱、声援又は近接した距離での会話等を行わないことを徹底します。大声を出す者がいた場合、個別に注意、対応等ができる体制を整備します。  ※隣席の者との日常会話程度は可（マスク着用が前提）  ※演者が歌唱等を行う場合、舞台から観客まで一定の距離を確保（最低2m） | □ | □ |
| (3) | 客席を隣同士の配席とする場合で、座席のひじ掛けを隣同士で共用する際には、原則として左右いずれかに統一します。 | □ | □ |
| (4) | 主催者（演者を含む）は、表現上困難な場合を除き、原則としてマスクを着用するとともに、十分な間隔（最低１m。演者により2m以上とするなど該当する関連団体が策定するガイドラインを参照、順守し、可能な限り感染防止に努めます。 | □ | □ |
| (5) | イベント開催の前後や休憩時間に、出演者と参加者が接触しないよう、必要な措置を講じます。 | □ | □ |
| ５．衛生対策 | |  | |
| (1) | 参加者に咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指消毒を徹底します。 | □ | □ |
| (2) | 参加者の検温や有症確認を行います。 | □ | □ |
| (3) | 入場時のチケットもぎりの簡略化（来場者自身がもぎり、主催者は目視で確認する等）を図ります。 | □ | □ |
| (4) | チラシやパンフレット等の手渡しは原則として行いません。なお、やむを得ない場合には、フェイスシールド、手袋の着用を徹底します。 | □ | □ |
| (5) | マイクを使用する場合は、できるだけ複数のマイクを使用するとともに、使用者が変わる場合は都度消毒します。 | □ | □ |
| (6) | 備品等を使用する場合は、必要に応じて適時消毒します。 | □ | □ |
| (7) | 会場の設営や撤去、リハーサルにおいても必要十分な時間を設け、感染防止対策を徹底します。 | □ | □ |
| (8) | 休憩時間中及びイベント前後の食事等を禁止します。 | □ | □ |
| (9) | ケータリングでは使い捨ての紙食器を使用するなど、感染防止対策を講じます。 | □ | □ |
| (10) | 感染が疑われる方や具合の悪い方の参加を認めないことを予め参加者に周知します。 | □ | □ |
| (11) | 演者と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じます。 | □ | □ |
| (12) | 公共交通機関・飲食店等での密集を回避するために、交通機関・飲食店等の分散利用をチラシなどで注意喚起します。 | □ | □ |
| (13) | 開催予定日から遡って２週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触者の参加を認めないことを予め主催関係者及び参加者に周知します。 | □ | □ |
| (14) | 参加者の中に感染者が発生した場合には、感染症状の確認など保健所等が実施する調査に協力することを予め主催関係者及び参加者に周知します。 | □ | □ |
| (15) | 感染者が発生し濃厚接触者となった場合には、感染者に接触してから２週間を目安に自宅待機を要請される可能性があることを予め主催関係者及び参加者に周知します。 | □ | □ |
| （16） | イベントに参加後、２週間以内に感染が判明した場合、若しくはその疑いが出た場合には、速やかに主催者に報告するよう、参加者に周知徹底します。 | □ | □ |

**使用にあたっては、事前に上記の内容を確認し、山形テルサと十分に協議した上で、使用していただきますようお願いいたします。**

**事前確認【申請者記入】**

|  |
| --- |
| 私は、施設の利用にあたり、チェックリストに記載の項目を遵守し、感染拡大防止を徹底いたします。  　申請日：令和　　年　　月　　日  　申請者氏名　　　　：　　　　　　　　　　　　　　　連絡先電話番号：　　　　-　　　　-　　　　　　. |

**当日確認【使用責任者記入】**

|  |
| --- |
| 私は、施設の利用にあたり、チェックリストに記載の項目を遵守し、感染拡大防止を徹底いたします。  利用日：令和　　年　　月　　日  当日使用責任者氏名：　　　　　　　　　　　　　　　連絡先電話番号：　　　　-　　　　-　　　　　　. |